



2011年工学部第1問

1 次の問いに答えよ。

- (1) 4人でじゃんけんを2回するとき、2回ともあいこになる確率を求めよ。
 (2) 次の関係式

$$a_1 = -1, a_{n+1} = 2a_n(1 - a_n) \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

で定められる数列 $\{a_n\}$ は、 $1 - 2a_{n+1} = (1 - 2a_n)^2$ を満たすことを示し、一般項 a_n を求めよ。

- (3) $\vec{0}$ でない2つのベクトル \vec{a} , \vec{b} について、 $|\vec{a}| = 2|\vec{b}|$ および $|\vec{a} + 2\vec{b}| = 2|\vec{a} - \vec{b}|$ が成り立つとき、 \vec{a} と \vec{b} のなす角 θ を求めよ。

(1) まず1回のじゃんけんであいこになる確率を求める。

手の出し方は全部で $3^4 = 81$ 通り

4人とも同じ手であいこになるのは、3通り。

3種類の手がすべて出てあいこになるのは、 $3 \cdot \frac{4!}{2!} = 36$ 通り

$$\therefore \frac{3+36}{81} = \frac{13}{27}$$

1種類の手は2人が出すので、そのえらび方

$$\therefore 2回ともあいこになるのは、 $\left(\frac{13}{27}\right)^2 = \frac{169}{729}$ //$$

- (2) $1 - 2a_{n+1} = (1 - 2a_n)^2 \dots (*)$ を示す。

$$\begin{aligned} (\text{右辺}) - (\text{左辺}) &= 1 - 4a_n + 4a_n^2 - (1 - 2a_{n+1}) \\ &= -4a_n + 4a_n^2 + 2 \cdot \{2a_n(1 - a_n)\} \\ &= 0 \end{aligned}$$

$\therefore (*)$ が成り立つことが示された \square

したがって、 $n \geq 2$ のとき、 $1 - 2a_n = (1 - 2a_{n-1})^2 = (1 - 2a_{n-2})^4 = \dots = (1 - 2a_1)^{2^{n-1}}$

$$\therefore 1 - 2a_n = 3^{2^{n-1}} \quad \therefore a_n = \frac{1}{2}(1 - 3^{2^{n-1}}) \quad \text{これは } n=1 \text{ のときも成り立っている。}$$

- (3) $|\vec{a} + 2\vec{b}|^2 = 4|\vec{a} - \vec{b}|^2$ より。

$$|\vec{a}|^2 + 4\vec{a} \cdot \vec{b} + 4|\vec{b}|^2 = 4|\vec{a}|^2 - 8\vec{a} \cdot \vec{b} + 4|\vec{b}|^2$$

$$\therefore 12\vec{a} \cdot \vec{b} = 3|\vec{a}|^2$$

$$\therefore \vec{a} \cdot \vec{b} = \frac{1}{4}|\vec{a}|^2$$

$$\therefore |\vec{a}||\vec{b}| \cdot \cos \theta = \frac{1}{4}|\vec{a}|^2$$

$$|\vec{a}| = 2|\vec{b}| \text{ より,}$$

$$\cos \theta = \frac{1}{4} \cdot \frac{|\vec{a}|}{|\vec{b}|} = \frac{1}{2}$$

$$\therefore \theta = \frac{\pi}{3} //$$